

大阪大学生協 大学祭における環境活動



[環境]

取り組み概要

日時：2021年11月4日(木)～11月8日(月)
場所：豊中福利会館3階、学内全体
協賛：大阪大学大学祭中央実行委員会、
大阪大学教育・学生支援部

企画内容：

- ・分別回収・リサイクル工場への送付
- ・ごみステーションでの分別指導
- ・集積場でのごみの分別活動

組合員の環境意識の向上に繋げる

POINT.1

SDGsを視点とした取り組み

SDGsの目標の一つ「つくる責任、つかう責任」に視点を当て、事前の企画段階で、大学祭において環境問題にどう対応していくかをしっかり考えられていました。大学祭当日は、学内の複数の箇所にゴミステーションを設置し、組合員による自主的なごみの分別の呼びかけを行なうことによって、環境負荷の軽減や、環境問題に関する啓発につなげることができていました。



POINT.2

他の組織との連携

集積場では、各団体から出たゴミを、可燃ゴミ、不燃ゴミ、カン・ビン・ペットボトル、ガラス、金属、産業廃棄物など細かく分別していました。夜遅くまでの大変な作業でしたが、回収をスムーズに行うために、事前に大学祭中央実行委員会と連携をとって、各団体には予め分別方法が周知されていました。その結果、分別活動が滞りなく運営され、組合員の自主的な分別の促進につながっていました。



POINT.3

声を集め次につなげる



参加者からは、「環境意識の向上につながった」などといった意見がみられました。一方で、「回収される対象になりうるのか、自主回収なのかの基準を具体的に提示してほしい」「ゴミの量を減らす取り組みも考える必要がある」といった意見も見られました。こうした形で、参加者や各団体の意見を広く取り入れることで、改善点を見出し、次の企画につなげていました。